



お知らせ

記者発表資料
配付日

令和6年6月14日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ、倉敷記者クラブ

高梁川水系高梁川・小田川洪水浸水想定区域図の変更

～河川整備の進捗に伴い浸水範囲が減少～

この度、令和6年3月の小田川合流点付替え事業の完了等を反映し、想定最大規模降雨※¹及び計画規模降雨※²による洪水浸水想定区域図※³を変更しました。

これに伴い、国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所が令和2年3月31日に作成しウェブサイトに掲載している高梁川水系高梁川・小田川洪水浸水想定区域図において、変更すると共に、水防法第14条第4項に基づき関係市町へ通知します。

洪水浸水想定区域の指定の変更に係る公表資料は、下記の場所及び岡山河川事務所のウェブサイトでご覧することができます。

1. 閲覧場所

- ・中国地方整備局 河川部 水災害対策センター
所在地：広島県広島市中区上八丁堀 6-30
- ・中国地方整備局 岡山河川事務所 流域治水課
所在地：岡山県岡山市北区鹿田町 2-4-36

2. 岡山河川事務所ウェブサイト

- ・高梁川水系高梁川・小田川洪水浸水想定区域図

URL：https://www.cgr.mlit.go.jp/okakawa/bousai/hanran_sim/sim/index.html

※¹ 想定最大規模降雨とは、想定し得る最大規模の降雨（計画規模を上回るもの）。

※² 計画規模降雨とは、基本高水（洪水防御に関する計画の基本となる洪水）の設定の前提となる降雨

※³ 洪水浸水想定区域とは、水防法第14条第1項の規定により、対象となる河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域のこと。

今後はこれに加えて、発生頻度が高い降雨規模の場合に想定される浸水範囲や浸水深を明らかにするため、「多段階浸水想定図」及び「水害リスクマップ」の整備をすすめ、水害リスク情報の充実を図り、流域治水の取組を推進していきます。

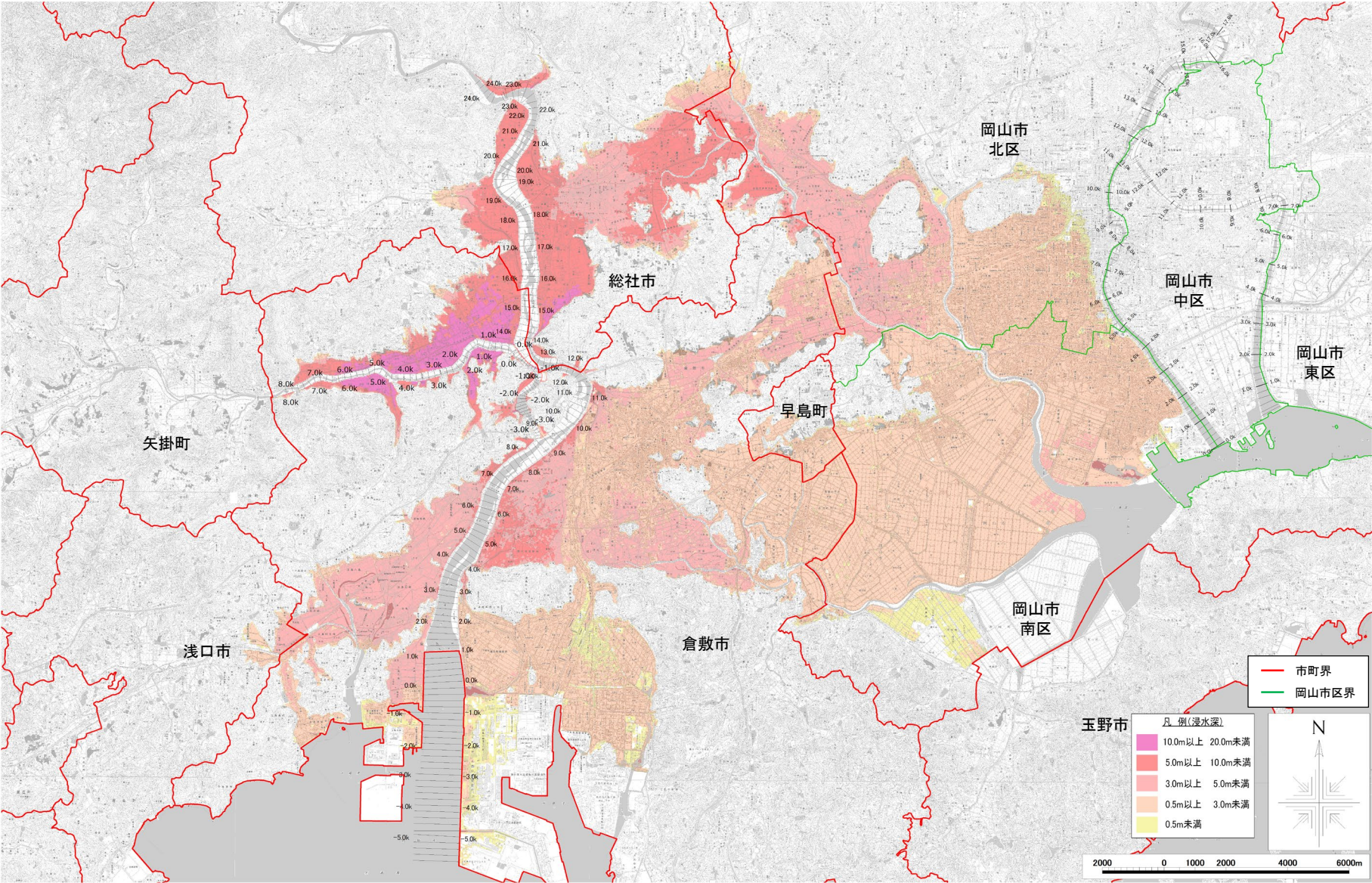
【問い合わせ先】

国土交通省 中国地方整備局 岡山河川事務所

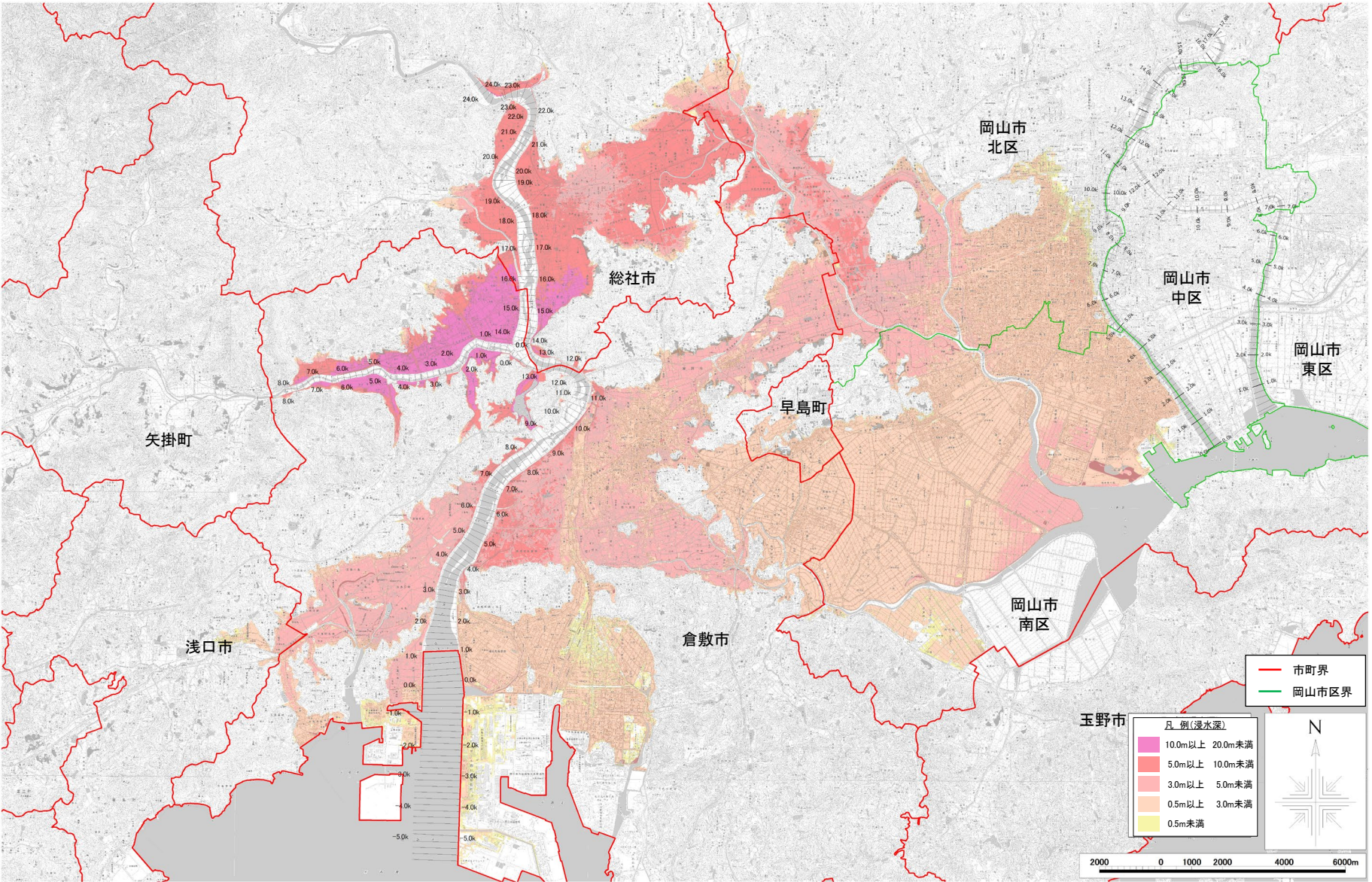
副所長（調査） 米 田 昌 史 ☎（086）－223－5101（代表）

流域治水課長 高 橋 亮 丞 ☎（086）－223－5187（流域治水課）

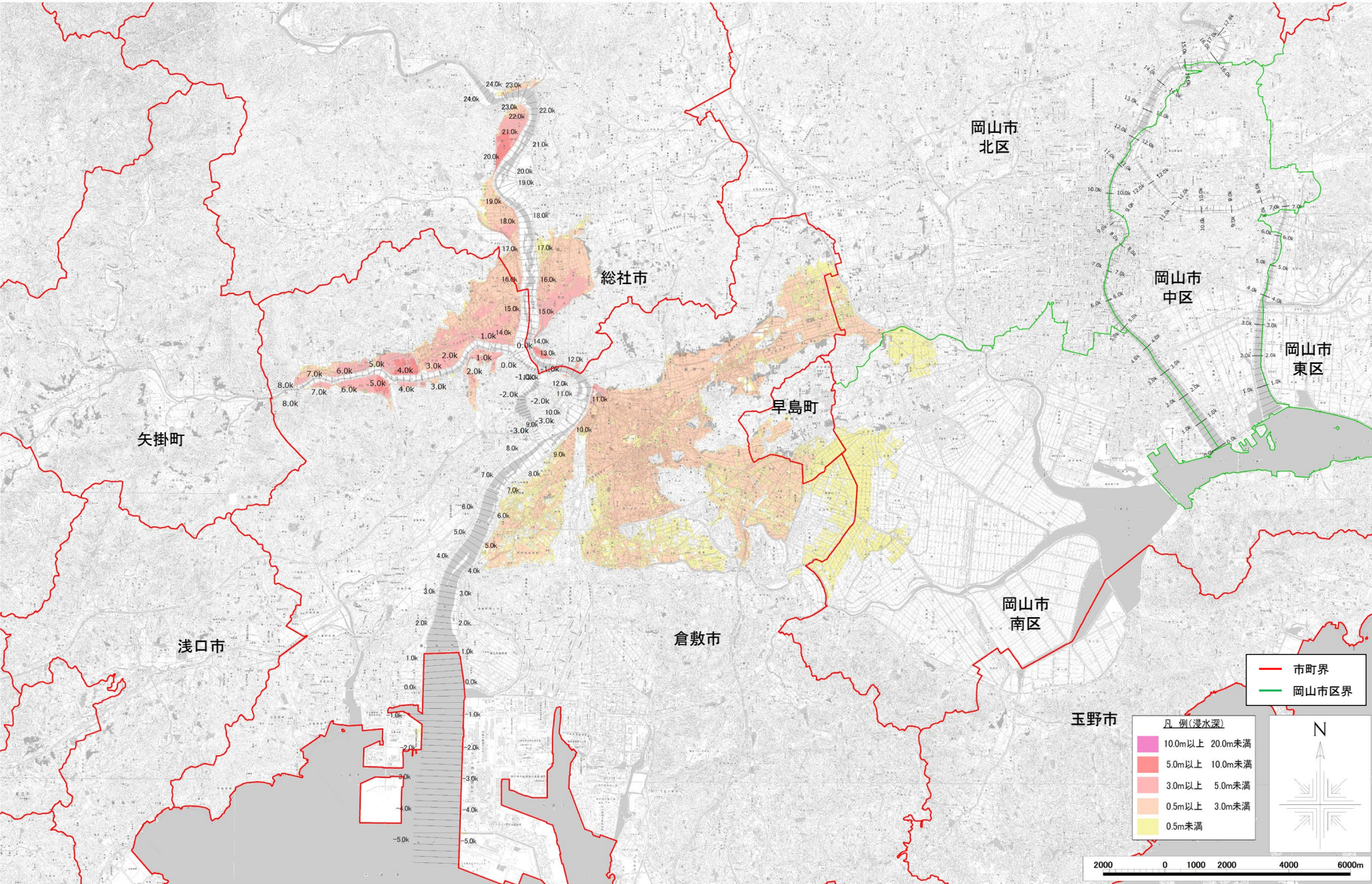
＜今回公表 高梁川水系高梁川・小田川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)(総括版)＞



＜令和2年3月公表 高梁川水系高梁川・小田川洪水浸水想定区域図(想定最大規模)(総括版)＞



＜今回公表 高梁川水系高梁川・小田川洪水浸水想定区域図(計画規模)(総括版)＞



＜令和2年3月公表 高梁川水系高梁川・小田川洪水浸水想定区域図(計画規模)(総括版)＞

